

# 住友生命グループの業績ハイライト

## グループ保有契約年換算保険料

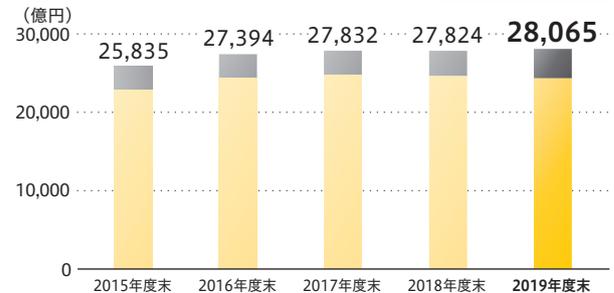
# 2兆8,065億円

うち国内事業の  
生前給付保障+医療保障等 **5,900億円**

住友生命グループの業績面では、2019年度末の保有契約年換算保険料は、前年度末比0.9%増加の2兆8,065億円となりました。また、当社が成長分野と位置付けている生前給付保障+医療保障等の保有契約年換算保険料は、国内の2社(住友生命+メディケア生命)で前年度末比1.1%増加の5,900億円と、開示以来17年連続で着実に増加しています。

これは、人生100年時代とも言われる長寿化社会の到来とともに拡大を続ける「介護・就労不能」「医療」「資産形成」といった3つの成長マーケットにおいて、「マルチチャネル・マルチプロダクト戦略」により着実に開拓してきた成果と考えています。

### 保有契約年換算保険料



※住友生命、メディケア生命、シメトラの合算  
シメトラの実績は、完全子会社化後の実績を反映。2015年度末の保有契約年換算保険料は、完全子会社化(2016年2月1日)時点の数値を合算

### 国内事業の生前給付保障+医療保障等 保有契約年換算保険料



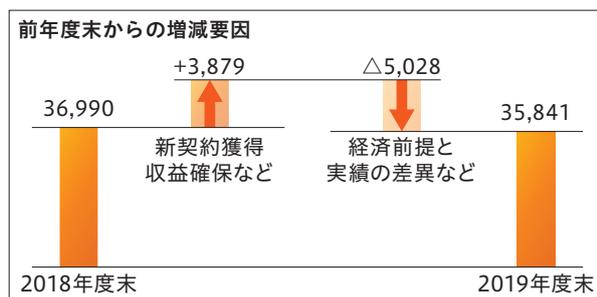
※住友生命、メディケア生命の合算

## エンベディッド・バリュー(EV)

# 3兆5,841億円

住友生命グループのエンベディッド・バリュー(EV)は、新契約の獲得や保有契約からの収益確保など保険事業による成果がある一方、株式相場の下落等により、前年度末比1,148億円の減少となりました。

新契約の拡大や諸効率の改善、リスク管理の高度化等により引き続き取り組むことにより、安定的・持続的成長を図ってまいります。

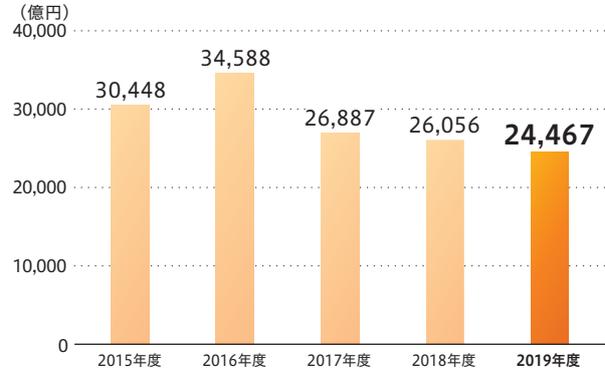


- ※1 2016年度より超長期の年限の金利の設定について、終局金利を用いた方法へと見直しを行っており、2015年度末についても同様の方法により再評価を行っています。
- ※2 住友生命グループのEVは、住友生命のEVにメディケア生命およびシメトラのEVのうち住友生命の出資比率に基づく持ち分を加え、住友生命が保有するメディケア生命およびシメトラの株式の簿価を控除することにより算出しています。
- ※3 シメトラの実績は、完全子会社化後の実績を反映しています。2015年度末のEVは、完全子会社化(2016年2月1日)時点の数値を反映しています。
- ※4 計算方法等の詳細はホームページに掲載の「2019年度末ヨーロッパ・エンベディッド・バリューの開示」をご確認ください。

## 連結保険料等収入

# 2兆4,467億円

連結保険料等収入は、住友生命において、一時払終身保険の販売が減少したこと等により、前年度比6.1%の減少となりました。

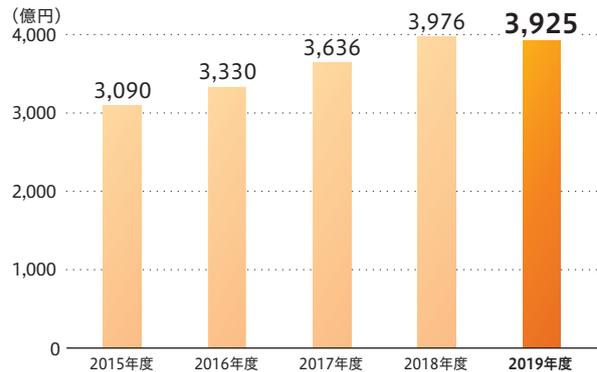


※シメトラの実績は、完全子会社化後の実績を反映  
(2016年度実績対象期間: 2016年2月~12月)

## グループ基礎利益

# 3,925億円

グループ基礎利益は、3,925億円と前年と概ね同水準となりました。



※住友生命とメディケア生命の基礎利益およびシメトラ、パオベトHD、BNIライフ、シングライフ、PICC生命の税引前利益(住友生命の持分相当額)を合算し、一部の内部取引等を調整して算出。シメトラの実績は、完全子会社化後の実績を反映(2016年度実績対象期間: 2016年2月~12月)。シングライフの実績は、出資後の実績を反映(2019年度実績対象期間: 2019年7月~12月)

## 連結ソルベンシー・マージン比率

# 870.0%

連結ソルベンシー・マージン比率は870.0%と引き続き健全とされる200%を十分に上回りました。

